

教科書：数学Ⅰ（数研出版） 数学Ⅱ（数研出版） 数学A（数研出版） 数学B（数研出版）

副教材：攻略！共通テスト 数学Ⅰ+A, Ⅱ+B（東京書籍）

* 共通テスト対策問題集（最新版が年度途中で販売のため、後日購入）

学習目標

本校の数学科の目標・・・「活用し、深め、生かそう」

- ・ 内容のつながりを重視し、学習単元を並び替えた教育課程のもと、基礎的・基本的な知識や技能をしっかりと身につけ、数学的な思考力・判断力を育てましょう。
- ・ 数学的な思考力・判断力を育てるために、言葉や数、式、図、表、グラフなどを適切に用いて問題を解決したり、自分の考え方をわかりやすく説明したり、互いに自分の考えを表現し伝え合うことができるようになりましょう。
- ・ 数学のよさを知り、数学が生活に役立つことや科学技術と関係などの理解を深め、自分の生活に生かしていくことを考えられるよう心がけましょう。

第6学年の目標

- ・ 進路目標を達成するために、基礎・基本の再確認と応用力を身につけましょう。

学習方法

授業の流れ

共通テスト試験，一般入試において数Ⅰ・A・Ⅱ・数Bを受験する者を対象とする。共通テスト試験では80%以上の得点ができることを目標とする。そのため、基礎事項を復習し、演習を行い、得点力の向上を目指す。

評価の観点・方法

観点①関心・意欲・態度	入試問題を積極的に解こうとする。				
観点②数学的な見方や考え方	発展的な入試問題を工夫して解こうとする。				
観点③数学的な技能	公式や定理を活用して、入試問題を解ける技能を身に付けている。				
観点④知識・理解	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数Bの基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身に付けている。				
	評価の方法\観点	①	②	③	④
	授業状況の観察	○	○	○	○
	課題の提出	◎	○	○	○
	定期考査の成績		◎	◎	◎

学習内容

	具体的な学習到達目標	学習内容／教材	特記事項・他
1 学 期	基礎基本を確認し、演習力を養う。	数学Ⅰ+A 第1章 数と式・2次方程式 第2章 2次関数 第3章 図形と計量 第4章 集合と論証 第5章 データの分析 第6章 場合の数と確率 第7章 整数の性質 第8章 図形の性質 数学Ⅱ+B 第1章 方程式・式と証明 第2章 図形と方程式 第3章 三角関数 第4章 指数関数・対数関数 第5章 微分と積分 第6章 数列 第7章 ベクトル	
2 学 期	演習力を養う。	数学Ⅰ+A 第1章 数と式・2次方程式 第2章 2次関数 第3章 図形と計量 第4章 集合と論証 第5章 データの分析 第6章 場合の数と確率 第7章 整数の性質 第8章 図形の性質 数学Ⅱ+B 第1章 方程式・式と証明 第2章 図形と方程式 第3章 三角関数 第4章 指数関数・対数関数 第5章 微分と積分 第6章 数列 第7章 ベクトル 共通テスト対策問題演習	
3 学 期	演習力を養う。	共通テスト対策問題演習	

学習のアドバイス

大学入試問題に取り組むうえで大切なことは、

- ① まず、自分で解いてみることです。実際に解けなくても構いません。自力解決の過程で、教科書、問題集、参考書を参考にすることで、自分の知識を整理することができます。
- ② 大学入試問題には、典型的な問題が数多くみられます。それらの解法を身につけるためには、同じ問題であっても繰り返し解くことが必要です。
- ③ 各問題について、解答の流れを筋道立てて構成することができるようになりましょう。解答を丸ごと暗記するのではなく、なぜそのように解くとよいのかについて考えるようにしましょう。